



名取市市民活動支援センター

だより

9月号

2017 Vol.15

平成 29 年度 名取市市民活動フォーラム

好きな名取と生きていく

名取市市民活動支援センター(通称:なとセン)では、2017年10月29日(日)名取市市民活動フォーラム「好きな名取と生きていく」をメインテーマに開催します。

名取市も少子高齢化！

少子高齢化は全国的な傾向であります。名取市でも現在、高齢化率が既に30%を超えている地域もあり、今後も徐々に上昇していきます。全国的にも、税収が減り、働く場所や買い物をする場所も少なくなり、医療・福祉の負担が増大し、公園から子供の遊ぶ姿が消え、隣近所は一人暮らしの高齢者…このような状況は大きな社会問題となっています。少子高齢化は名取市でも例外ではありません。

市民の力でできること

様々な地域課題の解決は行政任せでよいのでしょうか。社会の変化に柔軟に対応し、『市民・企業・行政』の協働を実現する力になる可能性を秘めている市民活動が、元気ある地域社会をつかっていく担い手として期待されています。

次代を担う若者が、子育てしやすい、働きやすい街づくり。元気な高齢者がお互いに支え合っていく仕組みづくり。もっと住みやすいまちになるために課題解決に取り組んでいる市民活動団体が名取市には沢山あります。

市民活動団体の活動紹介

今年の市民活動フォーラムでは、子育て世代向けにはテーマを「名取で、ニコニコ◎子育て!」、シニア世代のテーマを「名取で、イキイキ◎長寿!」と題して、パネルディスカッションを行います。

「パパ・ママが子育てしやすいような、こんな活動があったらいいな」、「年をとっても何かできること、役に立つことが増えればいいな」を実現するために実際に活動している市民活動団体と企業・行政が集います。

会場は、名取の住みよさの象徴でもあるイオンモール名取。市民活動団体の活動紹介パネル展示も同時に開催します。「好きな名取と生きていく」ために一人ひとりができること…一緒に探してみませんか？



開催日時 平成 29 年 10 月 29 日 (日)

13:00~16:30

開催場所 イオンモール名取

イーストウイング(1Fイベント広場)

なとりこどもファンド

子どもたちの夢をかたちに

子供たちがまちづくり

今期で第4期となる「西松建設まちづくり基金」において、新たに子供のまちづくり活動を対象とした助成金「なとりこどもファンド」がスタートしました。子供たちのアイデアで、より魅力的な「まち」になることを目指して行う活動を応援するもので助成額は1団体あたり最大10万円。子供たちが自分たちのアイデアを審査員の前で発表し、審査するのも子供たちです。

その活動実施までの行程を通じて、地域の魅力の再発見、郷土愛、地域づくりへの関心、協働意識の目覚め、課題解決のプロセスや表現力、発信力等を学び、名取の未来を担う人材の育成をテーマとしています。

公開審査会の開催

今回応募した5事業の公開審査会を7月2日に名取市市民活動支援センターを会場に開催しました。子供たちは審査会に向けて、何度も当支援センターに足を運び、説明会や個別相談会に出席し企画を練り上げてきました。なぜ実施したいのか？実施後にどんな効果を期待するのか？など活動の趣旨を明確化しメンバーと気持ちを一つにして挑みました。

審査会当日は、名取市長の挨拶後にプランの発表です。審査されるプレッシャーのなか、「地域住民が仲良くつながる平和なまちにしたい!」、「森

林を守り、名取市を守りたい!」などの純粋な思いが表現されました。

子供が審査員

一方、団体への助成を決める審査員として応募した子供たちは12名!審査員事前研修会に参加し、審査員としての心得や審査方法を学び、ワークショップでは審査基準を作成しています。

①地域の役に立つ内容か?②継続性があるか?③多世代が参加できるか?④個性的でオリジナリティがあるか?の4点です。

審査員研修会で、審査するにあたり卯月盛夫先生(早稲田大学教授・なとりこどもファンド全体コーディネーター)から、大切なことは落とす為の審査ではないと伝えられました。ここから、関係者全員参加型の魅力的な「まち」づくりが始まりました。

審査結果

審査会本番では、発表時間が足りず途中終了となった団体に対して、質疑に入った直後にこども審査員の一人が、その続きを教えて欲しいというアシスト場面もあり、優しく有意義な審査会となりました。結果は、応募した全団体が採択されました。2018年1月31日までが事業実施期間です。3月の活動成果発表会が今から楽しみです。

採択団体名	事業名
えすふい〜エクスプレス・スマイル・ファン・エンジョイ〜	日本一の笑顔〜表現することの楽しさを届けよう〜
関上子ども会議	関上こども祭り in Winter
名取スポフェス!実行委員会(NUMS2)	Natori Sports Festival(スポフェス!2017)
宮城県農業高等学校 農業経営者クラブ	ミクロの力で間伐材の有効利用
宮城県農業高等学校 農業経営者クラブ	地元名産「北釜クイーン」を使用した商品開発

※応募順

問合せ

一般社団法人みやぎ連携復興センター (担当:太田)

Tel 022-748-4550 fax 022-748-4552

mail oubou@renpuku.org

なとセン登録団体活動紹介

名取シニア劇団あっぺとっぺ

演劇を始めるきっかけは震災復興支援

澤畑健一代表は、学生時代に一度演劇活動にチャレンジしましたが本格的に活動するにはお金がかかるので、残念ながら断念した経験を持っています。そんな澤畑さんが、再び演劇活動をするようになったのは、2014年、河北新報に「東日本大震災で被災され仮設住宅に住んでいる方に、演劇で元気づけましょう！」というNPO法人シニア劇団ネットワーク主催の演劇ワークショップ参加募集記事を見て、応募したのがキッカケです。

同じ記事を見て応募した4人は、それぞれに引っ込み思案な性格や、発音・音読することに苦手意識を持ちながらも、その壁を乗り越えたいと意を決しワークショップの延長から演劇の練習を始めました。



先生と真剣に台詞合わせ



お坊さん役に熱が入る澤畑代表

シニア世代の生きがいづくり

名取シニア劇団あっぺとっぺは演劇活動を通じ文化的価値を見出し、全国の劇団や地域の人々と交流を図り、地域の文化発展の一因となるべき活動をする一方で、シニア世代の残された人生を、それぞれの個性を最大限に表現することの喜びを創造することを目的として活動しています。

これからの人生を楽しみたい方、毎月2回（主に月曜日）市民活動支援センターで演劇の先生をお招きして、柔軟運動と発声練習、台本読み、即興で芝居を作るなど、みんなで和気あいあいと活動しています。ぜひ、活動に参加・体験して下さい。見学は自由です。演劇を通じて仲間同士の触れ合いとシニア世代の生きがいと一緒に見つけましょう。そして、いつかまた全国シニア演劇大会に出て、より多くの仲間と交流を深めたい！と澤畑代表はニコニコしながら語っていました。

NPO法人との出会いで設立

NPO法人シニア演劇ネットワークとは、高齢者の趣味活動にとどまらず、社会に向けて明るい希望の橋を架けられるような演劇活動を目指しています。この法人が主催する全国シニア演劇祭の開催を知り、2015年に4人で大胆個性派の名取シニア劇団あっぺとっぺを結成しました。

「あっぺとっぺ」とは、宮城弁で「ちぐはぐ」という意味で、自由な発想と動きにこだわり好きな気持ちを自由に表現するという意味です。そして、同年に仙台で開催された全国シニア演劇祭に参加したのです。

イオンで活動発表演劇会開催

団員一人ひとりの名取に対する想いが、コメントタッチで面白おかしく表現されています。歌あり！踊りあり！笑いあり！すっごくありありの演目「わが町名取」をぜひ見に来てね！無料です！

日時 平成29年9月29日（金）

13:00~13:30

場所 イオンモール名取2Fつばさのひろば

問合せ 名取シニア劇団あっぺとっぺ
090-4555-8285（代表 澤畑）

なとセン information

なとセンわくわくフェスタ開催

地域づくりは、市民が主役です！暮らしやすい地域をつくるための地道な取り組みを市民活動と呼びます。そんな市民の活動をより多くの方々に知って！感じて！参加する機会にして欲しいです！

- 開催日 11月19日(日)
- 時間 10:00~14:30
- 会場 名取市市民活動支援センター
- 主催 なとセンわくわくフェスタ実行委員会
- 問合せ 名取市市民活動支援センター
☎022-382-0829

- 活動紹介コーナー
- 発表・体感コーナー
- 名取いろいろ市場
- 尚絅大学食品科提供
カレーパン今年もあるよ！

※詳細は、なとセン11月号でお知らせします！



教えて！市民活動 専門相談会 相談者募集中

名取市にお住まい、または、名取市内で市民活動を始めたい方や既に活動しているみなさまを対象に相談会を実施しています。お気軽にご相談ください。

日程に関しましてはご相談に応じますので、まずは支援センターまでご連絡ください。

問合せ 名取市市民活動支援センター
☎022-382-0829

- 開催日 9月21日(木)
- 時間 13:30~14:30
14:45~15:45
16:00~17:00
- 会場 名取市市民活動支援センター
- 定員 3団体(個人でも可)
- 相談料 無料

登録団体情報・参加者募集

名取古文書学習会 「古文書から、歴史を読み解く会」

中世の古典類・近世古文書等を解説や読下し、その時代の背景を探っています。現在は、「音羽子道中日記」を解説中です。音羽子がどのような思いで、羽州街道上山榎下宿より七ヶ宿街道を通り、桑折へ通ったのかを察する学習をしています。皆様の参加お待ちしております。見学者大歓迎です！

- 開催日 毎週第2月曜日 10:00~12:00
- 会場 名取市市民活動支援センター等
- 会費 2,000円/年
- 問合せ ☎022-381-7527 (山内)

太極拳で介護予防を防する会 はなもも 「太極拳で健康維持」

太極拳を通して、脳と体の健康を維持する事や生活へ生きがいを持ってもらう事を目的としています。また、会員同士の交流も図り笑顔を増やしながら孤立予防もしています。高齢になると家に閉じこもりがちになります。外に出て一緒に太極拳を楽しみましょう！

- 開催日 毎週(木) 14:00~17:00
- 会場 名取市市民活動支援センター
- 会費 500円/月
- 持ち物 飲み物・タオル・動きやすい服装
- 問合せ ☎022-383-3228 (浅野)

発行日：平成29年9月1日
発行：名取市市民活動支援センター
発行部数：1,000部
編集：特定非営利活動法人 パートナシップなとり
問合せ先：〒981-1232 宮城県名取市大手町5丁目6-1
TEL:022-382-0829 FAX:022-382-0841
E-mail: npo@natori-npocenter.or.jp
HP: <http://www.natori-npocenter.or.jp>
Blog: <http://blog.canpan.info/natori>

